

開催報告

国際シンポジウム題名	京都大学／ERATO 国際シンポジウム: Chemistry and Plant Biology
開催日	令和 4 年 3 月 15 日 (1 日間)
主催部局	工学研究科
協力部局名	複数の場合は全て列挙してください。
国名	日本
開催地	京都
会場名	On-line event
共催大学・機関名	
シンポジウム開催概要	<p>Chemistry and Plant Biology Symposium は、化学と植物科学の科学的な境界領域、特に化学または化学的手法を用いた植物科学・バイオテクノロジーの研究に焦点を当てています。</p> <p>近年、化学および植物生物学に関連する学際的研究は、様々な科学コミュニティにおいて多くの研究者が流入しているトピックになっています。</p> <p>本シンポジウムでは、化学と植物科学の研究者との架け橋となること、および幅広い分野で国際的研究コミュニティを構築することを目的としています。</p> <p>シンポジウムでの発見とつながりが、植物生物学、化学、および科学全体に対して革新的な知見に貢献することを願っています。</p>
シンポジウム開催報告を ホームページに掲載している 場合の URL	http://enzyme.riken.jp/chemplantbiosympo2022.html
参加者数(聴衆を含む)	141 人